

# 一般廃棄物処理施設建設及び運営事業の概算額(見込み)について

## 1 概算事業費について

### ① 新たなごみ処理施設整備及び管理運営に係る概算費用

(単位：百万円)

#### 【設計建設費】

項 目	費用(税抜き)	費用(税込み)	現施設所要額	差 額
設計建設費	40,455	44,501	(新規)	—

#### 【管理運営費】

※A 管理運営費 (20 年間)	23,383	25,722	37,725	▲12,003
※B 資源化費 (20 年間)	3,822	4,204	4,560	▲ 356
計 (提案上限価格)	67,660	74,427	—	—

※B 資源化費は DBO の価格提案の対象外となるが、施設運営に必要となる費用であることから提案上限価格に含めて事業費を算出している。

※A 及び B の費用は、現在稼働している施設で負担が生じている費用となる。

### ● 施設建設費【設計建設費分】(税込み)

**約 370 億円 ～ 約 445 億円** (定量化限度価格から提案上限価格での想定費用)

※定量化限度価格：入札時等に公表される予定価格の一定割合に設定される金額で下回る価格での入札を行っても失格にならない価格。(下限価格)

### ② 造成費

(単位：百万円)

項 目	費用(税込み)
造成工事費	3,934

### ③ その他整備期間中等の費用

(単位：百万円)

項 目	費用(税込み)
施工管理費等	1,726

### ④ 新たなごみ処理施設建設に伴う関連整備費等

(単位：百万円)

項 目	費用(税込み)
地域振興策経費等	3,028

※④は PFI による事業の実施や社会資本整備総合交付金の活用によって今後も変動することが想定される。

## 2 飯塚市、嘉麻市及び桂川町の各年度の費用負担(案)

### ○循環型社会形成推進交付金充当後の概算額…… 71,385 百万円 (税込み)

※交付金は設計建設費及びその他整備期間中、施工管理費等で活用する。

#### ○各市町の負担金算出方法

- ・各市町の負担割合は、当組合理約に定める規定に基づき、当該年度の前年度9月末日現在の住民基本台帳による人口割により設定する。

飯塚市：72.29%、嘉麻市 20.27%、桂川町 7.44%(令和5年9月末日現在)

#### ○構成市町 各年度負担割の合計(案)

(税込み・単位：百万円)

項目	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	小計	R12 年度～ (20 年間)	合計
飯塚市	2,225	1,699	1,776	7,978	16,110	29,788	21,817	51,605
嘉麻市	623	475	505	2,235	4,513	8,351	6,118	14,469
桂川町	229	173	186	820	1,658	3,066	2,245	5,311
計	3,077	2,347	2,467	11,033	22,281	41,205	30,180	71,385

← 施設建設費 →

管理運営費 →

## 3 国交付金以外の財源措置計画(案)

#### ●地方債等の活用

費 目	設定の考え方
一般廃棄物処理事業債	補助事業債 充当率：90%、交付税措置：50%
	単独事業債 充当率：75%、交付税措置：30%
	用地関係 充当率：100%、交付税措置：なし
過疎債	充当率：100%、交付税措置：70%

○飯塚市は過疎債(約 11%)と一般廃棄物処理事業債の活用を見込む。

○嘉麻市は過疎債の活用を見込む。

○桂川町は一般廃棄物処理事業債の活用を見込む。

#### ●社会資本整備総合交付金(地域振興策経費等対象)

交付対象事業	交付率	備 考
道路事業、砂防事業、水道事業、住環境整備事業等	交付対象事業の全体事業費の 20/100	社会資本の整備その他の取組に関する計画に基づく事業

※地方公共団体等が行う社会資本の整備その他の取組を支援することにより、交通の安全の確保とその円滑化、経済基盤の強化、生活環境の保全、都市環境の改善及び国土の保全と開発並びに住生活の安定の確保及び向上を図ることを目的とする。